

Presented by 壱本

女

騎士

・

続

辱
濟

の

DOJIN
R18+
DO NOT REPOST

Presented by 巻本

雲
落

女
騎士
の
続

DOJIN
R18+

DO NOT REPOST

前回のあらすじ

頼んで
ミレイヌ!

軍事国家
ボツキル帝国との
戦を回避するため、

オカサーレ王国の
使者として

敵地に訪れた
女騎士
ミレイヌだったが、

王から
お手紙です!

ん...?

はい!

意外と小綺麗に
してるじゃないか...

惚れた男でも
いるのか?

屈辱的な
身体検査で
痴態を晒し...

止まらない...!

その間の其方の
態度によって...

和睦を条件に
好き放題
弄ばれてしまう。

ようやく
漕ぎ着けた
皇子との謁見では...

そして、ボツキル帝国の
野宮地に滞在する
ことになった
ミレイヌだったが...

刀が抜けて...
勝手に
出てきちゃう...!!

おら!
惚けてないで
さっさとケツを

見ないでえ...!

んま...

ん...

んま...

んま...

そ...
そんなこと

がく

が

んま...

んま...

んま...

んま...

んま...

んま...

ブレイ

んま...

んま...

んま...

んま...

んま...

んま...

ボツキル帝国
皇子・オズバル

高張る鎧とも
当面はおさらばだ…

スル

兵士たちにも
そなたを
紹介しておこう…

長らく滞在する
ことになる
だろうからな…

あ…
あの…
それなら…

オカサーレ王国
使者・ミレイヌ

そろそろ
服を返して
いただきたいの
ですが…

フム…
確かに
その姿では…

兵士たちの風紀を
乱しかねんな…

ならば…
これを着るが良い…

ポイ



皆よく聞け!

ざわ

こんなの…

オカサーレ
王国より
参られた

使者の
ミレイヌ・
ディフェレンス殿だ!

ざわ

あんまり
です…!!



しばらくは
この野営地に
滞在することに
なった…!

なぜ私が…

カアアア

ほー

ほー

失礼の無いよう
周知しておけ!

こんな恥辱を
受けなくては…!?

ガク

ガク

王国の間者では
無いかと
懸念する者も
いるだろうが…

ミレイヌ殿は
簡易式服従の
姿勢で…

なんだ
あの服…?

ヒュッ！
良い体してんなま！

こんな
情けない姿を…

ははは！
泣いてるぜ！

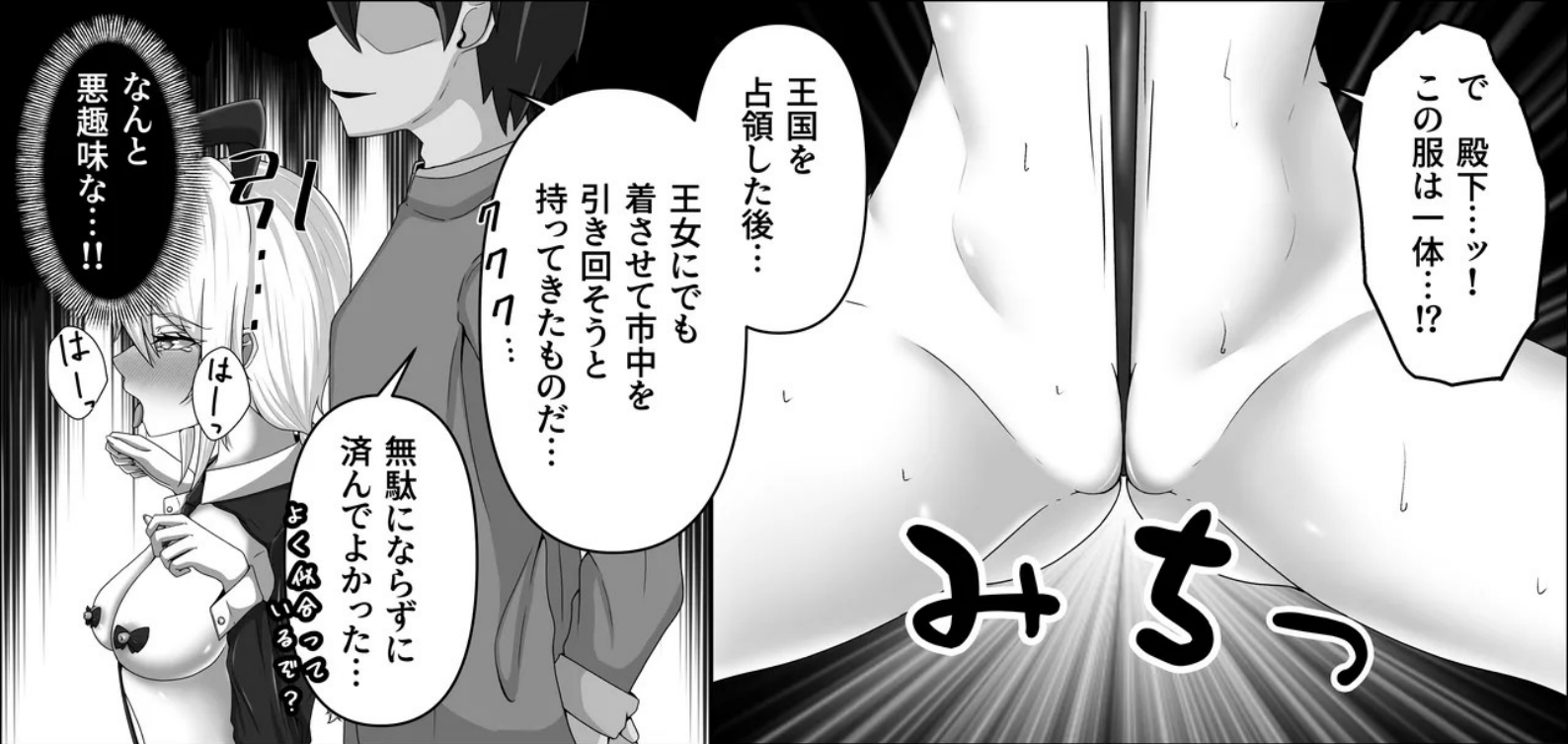
乳首なんて
丸出しじゃ
ねえか！

しばらく
滞在するってよ！

そりゃ
楽しみだ…！

皆の疑念を
晴らしてくれている！

見世物のように
晒されるなんて…!!



で 殿下…ッ!
この服は一体…!?

王国を
占領した後…

王女にでも
着させて市中を
引き回そうと
持ってきたものだ…

無駄にならずに
済んでよかった…

おふくは命の?
おふくは命の?

なんと
悪趣味な…!!

はい…
はい…

みさっ



あの…
このような
服ではなく…

キラ

私の服を返して
いただきたいの
ですが…



ほう…
これでは不届か…?

ならばそなたの
服を返そう…

正装で王国への
侵攻に
従軍すると良い…

ひじゅ…

このままが…
良いです…

そうか…
それは何よりだ…

ガク

ガク



話以上だ！

俺は
しばらく外す…

お前たちで
使者殿を
歓待してやれ！

はーッ

ミレイヌ殿も
滞在中に

はーッ

兵士たちと
親睦を
深めると良い…

うーっ



どうも
使者殿！

は…
はじめまして…

しばらく
お世話になります…

まあ気楽に
過ごしてくれよ…

ぞろ

おろ

ぞろ

ぞろ



あんたの
おかげで

むさ苦しい
野宮地が
華やぐってもんだ！

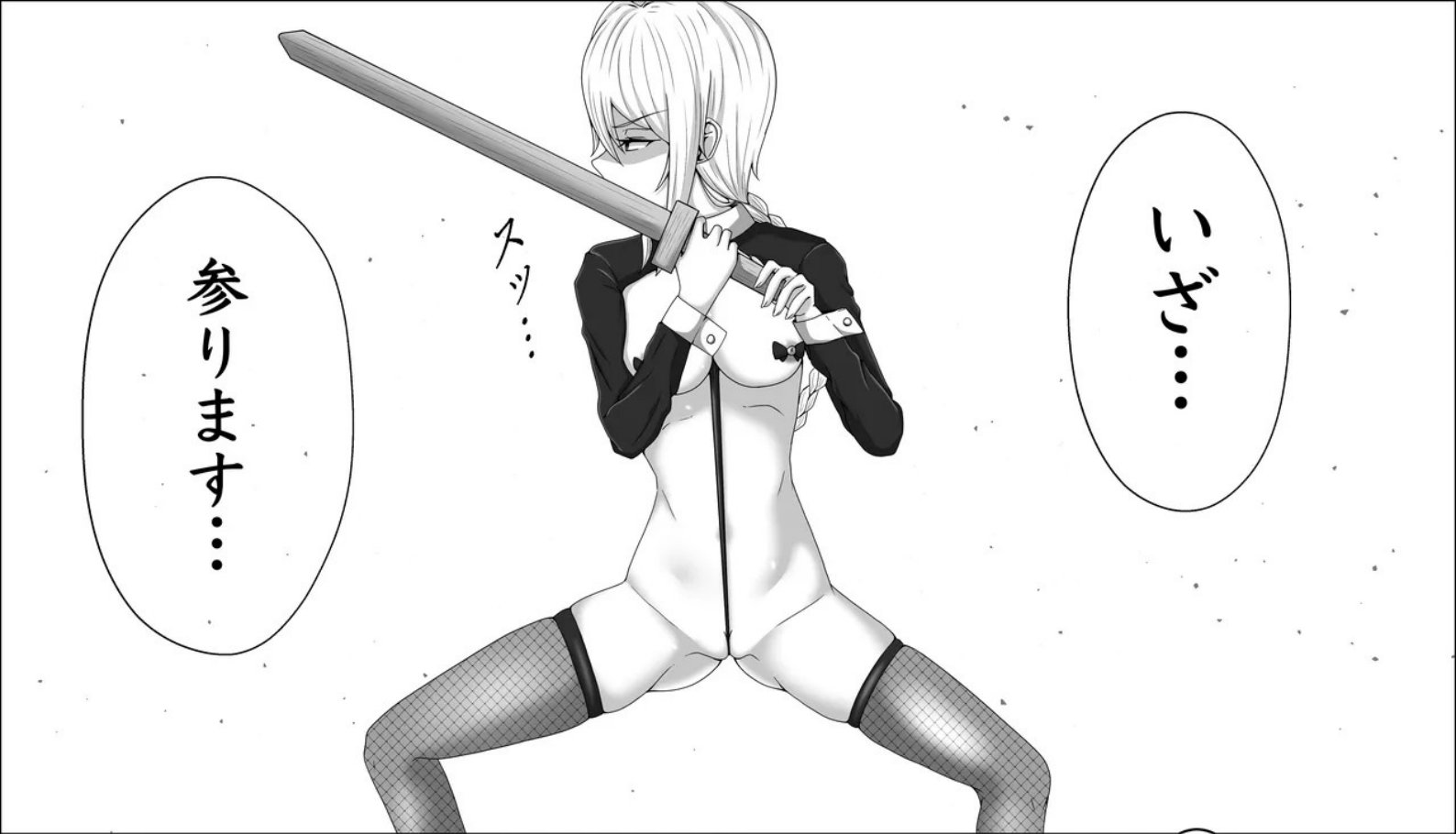
それは
よかったです…

思ったより
好意的ですね…

これなら
滞在中は無事に
過ごせそう…

は…
ははは…

ウラ



じげろ...

参ります...

トシ...



うおー...
こりやいい
眺めだな...

ニヤ

あんな服で大股
開いちゃって...

サービスが
良いねえ!

むき

もうちよいで具が
ハミ出ちまうぞ!



気にしては
ダメ...!

カアア

これが必死に
鍛錬してきた
私の剣!

何も
恥じることなく
ありません!!

『はじめ!』の
合図で勝負開始です...
いいですね?

わかりました!

それでは...

ざわ
ざわ

はじめ!

先手必勝です!!

はあああああ!!

一瞬で勝負を決める!

そんな前のめりになっちゃ...

足元が隙だらけだぜ!

え...ッ!?

んあああッ!



しまった…ッ！
服のせいで注意が
散漫に…!!

くッ…!!

ハハハッ！
ブービートラップに
引っ掛かってしまい
ましたなあ！

クイ
クイ
クイ
ミレイヌ殿お!!

布が少ない
せいで
刺激が直に…ッ!!

は…
恥はないの
ですか！

足元にある縄
にも気付かない
なんて…!!

ふ、
ふ、
ふ、
一対一の勝負で

このように
卑怯な手を
使うなど…!!?



恥ずかしいのは
あんたの間抜けな
格好だろ…?

それに…
周囲の状況を
利用して戦いを
優位に進めるのも…

腰が引けてるぜ?
ミレイ又殿よお!

縄がどんどん
食い込んで…!?

擦れるたびに
感じてしまう…ッ!!

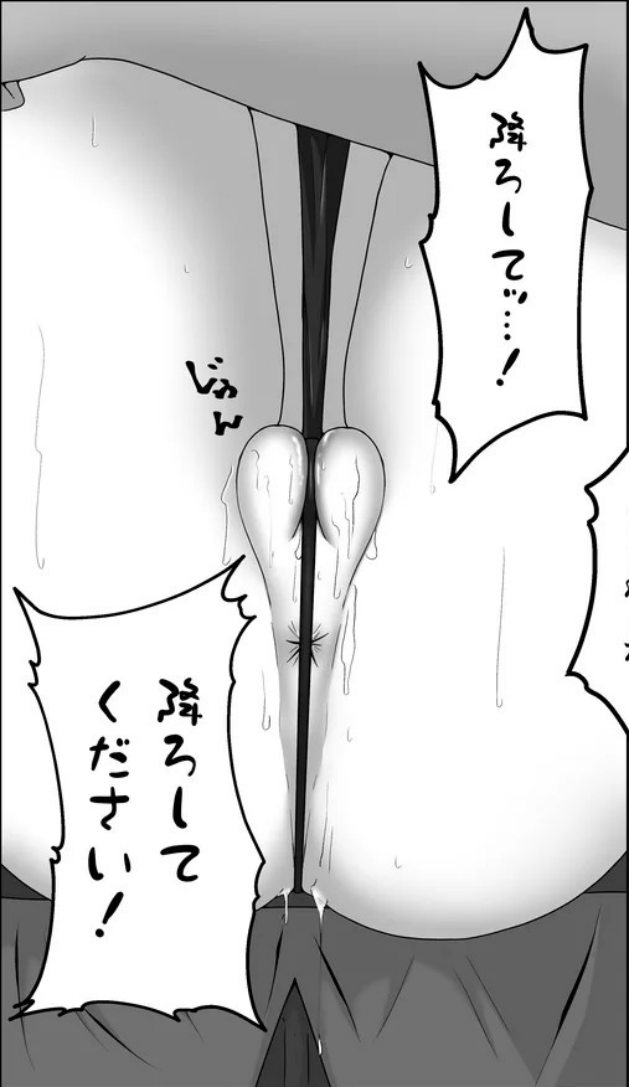
グズツ…!!
これ以上は…!!

わ…
わかりました…!

私の
負けです…!~

感じすぎて
おかしくなる!!

だから
もうやめてッ!!



降ろして……!

びん

降ろして
ください!



ガッ

ひゃあッ!

ゲハハッ!
可愛い声出す
じゃねえか!

ば

勝負はこれから
だろうが!

もっと
気張ろうぜ!



嫌あ!!

いいや!
きっとやえ!

アッ

アッ

見ないで!

ひん剥けッ!

女傑なんて
いうから

どんなもん
かと思っただが……

お



終わらねえぞ!!

きゃあッ!

グイ

ガッ
ギョッ

嫌あッ!



した

ハハハッ!

派手に
イッたなあ!!

だが:
まだまだ—

ギョッ

ギョッ



放してッッ!

ほれほれ!
もっと本気で
抵抗しねえと...

されるがまま
だぜ!

降ろして
くださいッ!

ぬ
ち
ハ
ハ

グッ
グッ

グッ
グッ



そんなの…
入ら…ない…っ!

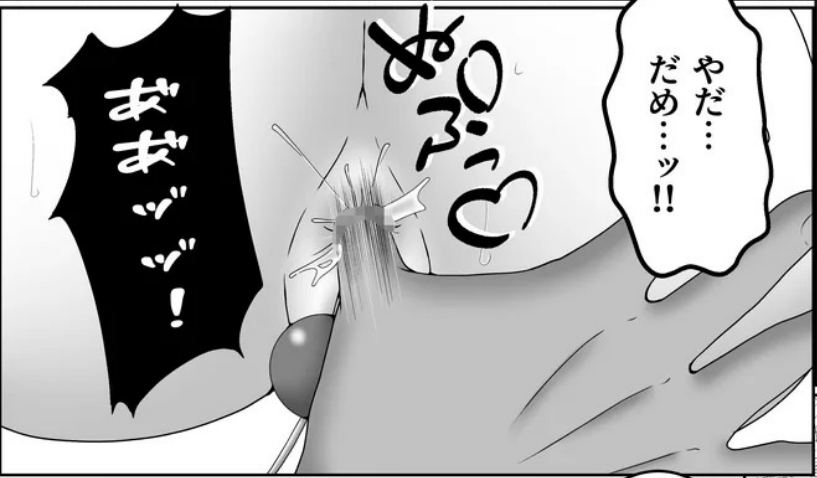
いや…っ!

ケツの穴に
プチ込んでやるよ!



次はこいつを…

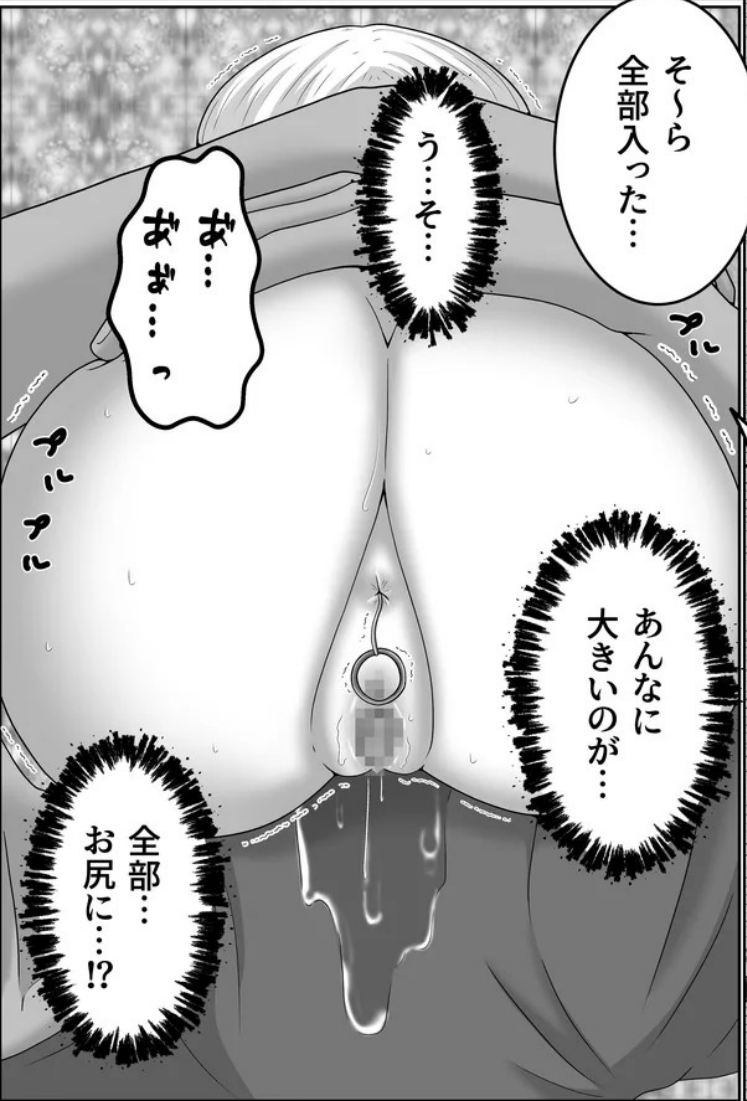
ひッ…!?



おオッヅ!

おほっ♡

やだ…
だめ…ッ!!



そろら
全部入った…

う…そ…

お…お…
お…お…

あんなに
大きいのが…

全部…
お尻に…!?



ギヤハハハッ
嫌がってる割には
どんどん飲み
込んでいくぜ?

おほっ♡

あああッ!!

も…
やめ…ッ!



はははッ!
すげえ声だな!

あが…ッ

イキすぎて
放心か…?

クソ穴を
ほじられて
アへるなんて…

あんたにあるのは
剣の才じゃなく…

マゾ豚の才能
だったみたいだな?

くば

くば

えう…ッ

ガクッ

ガクッ



おら!
もつと楽しもうぜ!

あうッッ!

ヨガリ狂うまで
遊んでやるよ!



許して
くださいッ!

情けないこと
言ってるなよ…

もつと根性
見せようぜ…
なあ、副団長殿…?

もう
イきたくないッ!

いやあああ!!

ああッ

ああッ

ハヤッ

アウッ

ま…
参りました…

私の負けです…

許してください…!

ハハハッ!

女騎士様の
全裸土下座だ!

騎士団の副団長が
この有様じゃ
王国の戦力も底が
知れるなあ!

女は剣なんぞ振らず
腰だけ振ってりゃ
いいんだよ!

屈辱です…!!

卑怯な手さえ
使われなければ
こんな男…!!

ハハハ

さあこつからが
ショータイムだ！

みんな帝国の
鉄の掟は
知ってるよな？

ざわざわ

敗者は勝者に
絶対服従！

い…一体…
何を言ってる…？

ってことで
早速…

？

??

まんこおっぴろげて
ちんぽくささいと
懇願しな!!

とびきり
下品になあ！

ハッ!!?
そんな
理不尽な…っ!!

嫌なら帰って…

王にでも
泣きつけよ…
得意だろ…？

ただその場合…

アンタの故郷は
火の海だろう
けどな…

ほら…
選ばせてやるよ…？

祖国を
捨てるか…

プライドを
捨てるか…



こりゃ具合のいい
まんこだな！

ふッ…！

突くたびにマン汁が
溢れてくるぜ！！

んんッ！

騎士なんか辞めて
娼婦になったら
どうだ？

毎日抱き
行ってやるよ！

ば
バカにッ…しないで
ください…っ！

わたしは…っ

誇り…高き…

王国騎士
です…！！

はッ！
まだそんな目が
できるのかよ…！

んんッ！

んんッ！



我慢したいのに...
上擦った声
が勝手に出
てしまう...!!

腰を打ちつけ
られるたびに
達して...

ズン
ズン
ズン

オラ!
もつと鳴けよ!

これでは
本当に...



好きでもない
男に穢されて...

ズン

クッ

嫌悪感しか
感じないはず
なのに...

ズン

ズン
クッ
ズン

ズン
ズン
ズン

ズン



中に出すぞ!
淫乱女!!

だ
ダメッ!

ズン

ズン
ズン
ズン

抜いてください!
中は...!!



もう遅えよッ!!

あーあーあー

ヒクッ♡
ヒクッ♡
ヒクッ♡
ヒクッ♡



マラン

ちゃんと帝国製の避妊薬をくれてやる...

まあ... 安心しろよ...

おー 出た出た...

こりや本当にデキちまうかもなあ...?

はー

はー



これ以上何をさせる気...!?

ぐす...

だがその前にー



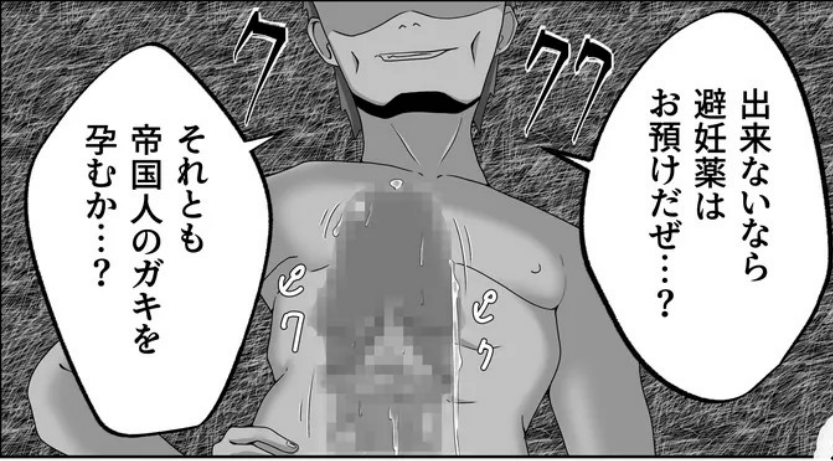
い...や...

それ...だけは... いやあ...

ズズズ

ズズズ

ズズズ



それとも
帝国人のガキを
孕むか…?

出来ないなら
避妊薬は
お預けだけ…?



あんたの
メス汁で汚れた

い…
嫌…ツ!!

コイツを
掃除して
もらおうか…



ギリ

くろろろ…



くろろろ…

んっ

そうだ…
それでいいんだよ…

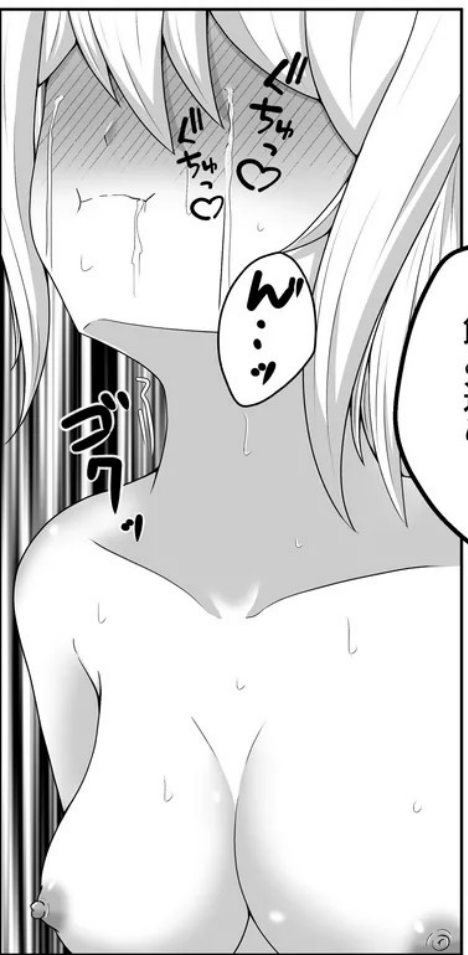
女は従順なのが
一番だぜ…?



(泣)

くろろろ…

(泣)



んっ

んっ

そのまま
飲み込め!

んっ



中に残った
ザーメンも吸い
出して…

んっ

んっ



あんと
手合わせしたい
って連中が…

…?
はーっ

さて…
そろそろ
順番を譲って
やらないとなあ

ゴホッ
はーっ
はーっ
はーっ

へっ!!
そこそこ
楽しめたぜ…



ぞろ

精々イキ狂わない
ように
気張る事だな…

ぞろ

まだまだ大勢
控えてるんだ…

ぞろ

あっ…

ああ……っ



中に出すたびに
イッてやがるぜ!



こんな上玉を
輪姦せるなんて...

派遣してくれた
王国に感謝だなあ!



うおッ!!
出るッ!!



穴中チンポ
まみれだ!

ほれほれ!
もつとまんこ
シメねえと...

後ろが
つかえてるぜ!

チツ！
穴がゆるく
なってきたな…

っほっほ

んおお

おいもつとシメろよ！
がばマンじゃ
ヌケねえぞ！！

まだやり
足りねえよ！

っほ

下がゆるいなら…

コッチも使いな！

っほっほ

おいおい！
バテてんじゃ
ねえよ！

あーあ…
こりや確実に
孕んでんな…

壊れちまったら
面倒だ…

ちっと休憩
入れるか…



無様に腰を振って
肉棒を懇願する、

騎士失格の
恥晒しまじい...

おつきなちゃんぽを
お恵みください!

キヤハ

カラン

カラン

惨めな肉便器へと
変わり果てていた。

それじゃ
お望み通り...

第二ラウンドと
いこうぜ!

はまっ

はまっ

「一番は俺だ!

もう...

アナル
おら!
股開けや!

おん

いや...

おん
おん
おん

ご機嫌よう、
ミレイヌ殿...

クス...

一晩ですっかり
兵たちと打ち解け
られたようだな...

が...

ギン...

ベリッ

親睦を深めろとは
言ったが...

つづく…？

■ 奥付

- タイトル : 零落の女騎士・続
- 発行日 : 2025年5月20日
- 著者 : 壺本
- 発行 : 壺本書房
- 連絡先 : ichimoto27@gmail.com

※この本は18歳未満の閲覧・購入は禁止です
※この本の無断転載や無断複製、
WEBへのアップロードは禁止です

